

# 動物理学療法学 I

1年 前期 後期 30時間制 (単位)

講師 藤田圭佑

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物病院における動物看護・受付・診察補助業務
学科・クラス指定等	1学年・全コース
学習目標	動物医療の現場で普及が進む、動物の理学療法に関する基礎知識の習得、さらにその知識を介護への活用を目指していく。動物理学療法2級ライセンスの取得を目指す。
学 び の キーワード	動物理学療法、リハビリテーション、携帯機能学、創傷治癒、病態評価、理学療法、運動療法、水治療法、物理療法、シニア期のケア、マッサージ
準備学習及び復習の内容・履修条件	授業前に対象となる範囲を読んでおく。授業後はノートの内容を読み直しておくこと。
授業方法	講義が主体、ホワイトボード・パワーポイント等を利用した講義形式、
成績評価基準	出席 30%、評価試験 70% (動物理学療法士 2 級試験を採用)
備 考	動物理学療法士 2 級テキスト (JAPTA)
授業回数	
1	1 章 動物理学療法総論 2 章 動物理学療法に必要な基礎知識 形態機能
2	2 章 動物理学療法に必要な基礎知識 創傷治癒 3 章 病態評価
3	3 章 病態評価
4	3 章 病態評価
5	3 章 病態評価
6	4 章 理学療法の種類と方法
7	4 章 理学療法の種類と方法
8	4 章 理学療法の種類と方法
9	4 章 理学療法の種類と方法・試験前模擬試験
10	5 章 シニア期のケア・模擬試験復習